

創業計画書の解説3(記入のポイント1)

1. 創業計画書の全体

創業計画書は下図のようなA3横長の書類です。お送りしたものは、A42ページでも印刷できます。ブルーの透明部分は当サービスでお作りした事業計画書の数値と関わりのある部分ですので、最初から完成しています。グリーンの透明部分は、当サービスで入力済みですが、変更していただける部分。赤の部分は公庫以外に利用される際に、消すか、変更したほうが良いと思われる部分です。

創業計画書 (お名前) _____ (平成 24 年 3 月 17 日作成)

1 創業の目標

創業されるのは、どのような目的、動機からですか？

2 事業の経緯等

過去に自分で事業を経営していたことはありますか？

この事業の経緯はありますか。(お勤め先、期終年数など創業に至るまでの経緯)

取得されている資格

創業される方(法人の場合、代表者の方)の現在のお借入れの状況(事業資金を除きます。)

3 取扱商品・サービス

お取り扱いの商品・サービスを具体的に教えてください。

セールスポイントは何ですか。

4 取引先・取引条件

取引先名(所在地)	シェア	提供の割合	四半支の条件	取引先名(所在地)	シェア	提供の割合	四半支の条件
販売先			目録				目録
仕入先			目録				目録
法人			目録				目録
個人			目録				目録
役員等			目録				目録

5 必要な資金と調達の方法

必要な資金	金額	調達の方法	金額
店舗、工場、機械、備品、車両など(内訳)	2,322 万円	自己資金	1,000 万円
内装工事費	1,200	親、兄弟、知人、友人等からの借入(内訳・返済方法)	2-1 万円
物件関連一時金	312		2-2 万円
厨房設備工事費	300		
什器・家具費用	100		
空調給排気工事費	100		
給排水設備工事費	80		
電気照明設備工事費	50		
サイン工事費	50		
設計料	50	日本政策金融公庫 国民生活事業からの借入	2-3 万円
その他の内装設備費計	80		
商品仕入、経費支払資金など(内訳)	678 万円	他の金融機関等からの借入(内訳・返済方法)	2-4 万円
開業後運転資金	241		
開業前人件費	150		
開業時広告宣伝費	100		
開業時食材・酒類仕入費用	100		
その他の開業費用	50		
開業前賃料他	38		
合計	3,000 万円	合計	3,000 万円

6 事業の業績(円未満)

創業前年	軌道に乗った後(2012年)
売上①	売上②
売上③	売上④
人件費(注)	人件費(注)
家賃	家賃
支払利息	支払利息
その他	その他
合計①	合計②
利益①②③④	利益⑤⑥⑦⑧

2. 右ページを完成させる。

下図は、創業計画書右上部分の拡大図です。まず①と②は等しくなければなりません。次に $[2-1]+[2-2]+[2-3]+[2-4]=②$ になるように $[2-2]$ 、 $[2-3]$ 、 $[2-4]$ を入力します。必要なら借入先や借り入れ条件などを記入してください。以上で、右側の下部は、既に記入していますので、以上で右側のページは完成です。

5 必要な資金と調達の方法

必要な資金	金額	調達の方法	金額
店舗、工場、機械、備品、車両など(内訳)	2,322 万円	自己資金	1,000 万円
内装工事費	1,200	親、兄弟、知人、友人等からの借入(内訳・返済方法)	2-1 万円
物件関連一時金	312		2-2 万円
厨房設備工事費	300		
什器・家具費用	100		
空調給排気工事費	100		
給排水設備工事費	80		
電気照明設備工事費	50		
サイン工事費	50		
設計料	50	日本政策金融公庫 国民生活事業からの借入	2-3 万円
その他の内装設備費計	80		
商品仕入、経費支払資金など(内訳)	678 万円	他の金融機関等からの借入(内訳・返済方法)	2-4 万円
開業後運転資金	241		
開業前人件費	150		
開業時広告宣伝費	100		
開業時食材・酒類仕入費用	100		
その他の開業費用	50		
開業前賃料他	38		
合計	3,000 万円	合計	3,000 万円

① ②

等しくなければならぬ

この合計が、②と等しくなければならぬ

あれば記入する。借り入れ先名 元本額×返済月数(金利%)

公庫以外に退出の場合は、変更・削除する。